

公 表 日

令和 5 年 4 月 2 1 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和5年度 緑川ダム堆砂対策実施検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 緑川ダム管理所長 吉永 勝彦 熊本県下益城郡美里町大字畝野3456
契約年月日	令和 5 年 4 月 2 1 日
契約業者名	令和5年度 緑川ダム堆砂対策実施検討業務水源地環境センター・東京建設コンサルタント設計共同体
契約業者の住所	東京都千代田区麴町二丁目14番地2麴町NKビル
契 約 金 額	17,930,000円(税込み)
予 定 価 格	17,996,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	緑川ダム管理所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 5 年 4 月 2 2 日
履行期間(至)	令和 5 年 1 2 月 2 8 日
備考	

契約理由書

1. 業務件名 令和5年度 緑川ダム堆砂対策実施検討業務
2. 履行場所 緑川ダム管理所管内
3. 契約の相手方 住 所：東京都千代田区麹町2-14-2 麹町NKビル
会社名：令和5年度 緑川ダム堆砂対策実施検討業務
水源地環境センター・東京建設コンサルタント
設計共同体
電 話：(03)3263-9921
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、緑川ダムの堆砂特性や貯水位運用実態等を把握したうえで、洪水調節容量内の堆砂に関する抜本的な対策について検討を行い、今後の堆砂対策事業における全体事業計画案を作成することを目的として行う業務である。

2) 業務の内容

- ・計画準備・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式
- ・資料収集・整理・・・・・・・・・・・・・・・・1式
- ・大規模堆砂対策工法検討・・・・・・・・・・1式
- ・恒久堆砂対策概略検討・・・・・・・・・・1式
- ・全体事業計画検討・・・・・・・・・・・・・1式
- ・関係機関協議資料作成・・・・・・・・・・1式
- ・報告書作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を20者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に特定テーマの「緑川ダムの貯水位運用や堆砂実態を踏まえた堆砂対策工法検討時の留意点及び対応」に対する技術提案について与条件との整合性及び着眼点、問題点、解決方法等について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

緑川ダム管理所 専門官